

Ideao VisualCam

ユーザーマニュアル

Windows バージョン V1.0

COPYRIGHT © ALL RIGHTS RESERVED.

目次

1	はじめに.....	2
1.1	本ソフトウェアに関して.....	2
1.2	著作権に関して.....	2
1.3	商標に関して.....	2
1.4	免責事項.....	2
1.5	動作環境.....	3
1.6	ソフトウェアのインストール.....	3
1.7	Ideao VisualCam のアンインストール.....	4
2	使用を開始する.....	5
3	ユーザーインターフェイスに関して.....	7
3.1	モード切り替えタブ.....	7
3.2	接続方法の選択.....	8
3.3	ツールバー（画面左側）.....	8
3.4	画像調整メニュー.....	8
3.5	キャプチャモード.....	9
3.6	サムネイルリスト.....	9
3.7	ファイル保存パス.....	9
3.8	設定.....	10
4	書画カメラモード使用方法.....	14
4.1	ツールバーに関して.....	14
4.2	画像調整メニューに関して.....	17
4.3	キャプチャモード.....	18
5	スクリーン分割モードに関して.....	20
5.1	スクリーン分割モードインターフェイス.....	20
5.2	2台のカメラからのライブ映像を表示する.....	21
5.3	ライブ映像を画像と比較する.....	22
5.4	レイアウトの変更.....	22
6	ホワイトボードモードに関して.....	24
6.1	ホワイトモードインターフェイス.....	24
6.2	ホワイトボードに画像を追加する.....	26
6.3	ホワイトボードにページを追加する.....	27
7	トラブルシューティング.....	28

1 はじめに

1.1 本ソフトウェアに関して

Idea VisualCam は、書画カメラ向けにデザインされた多機能教育用ソフトウェアです。フルスクリーンウィンドウとさまざまな注釈機能を備え、フリーハンド描画ツールを使用してライブ映像に直接注釈を追加したり、マスクモードやスポットライトモードを使用したり、画像のズームや回転、ライブ映像のフリーズ、解像度の変更、明るさの調整ができます。この強力なソフトウェアを使用すると、スナップショットの撮影、ピクチャー・イン・ピクチャーを有効にしたビデオの録画、ドキュメントのスキャン、ストップモーションビデオの作成、画面分割機能による画像の比較、またはインタラクティブホワイトボードなど、さまざまな方法で教材の簡単な提示またはコンテンツの作成をおこなうことができます。

警告:

本ソフトウェアは、Idea DC400 および Innex DC500 のみで動作します。サードパーティ製品では本ソフトウェアは全ての機能を使用することができません。

1.2 著作権に関して

- 本資料の一部または全部を、許可なくいかなる形式や手段によっても複製することを禁じます。すべての権利は Fun Technology Innovation Inc. に帰属します。

1.3 商標に関して

- Windows® は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。本書で言及されているその他の製品は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

1.4 免責事項

- このユーザーマニュアルのスクリーンショットは、Windows 11 での使用を基に作成されています。他の Windows バージョンをご使用の場合、画面は多少異なる可能性があります。
- このソフトウェアの仕様およびこのユーザーマニュアルの内容は予告なしに変更されることがあります。実際のソフトウェアで行われた修正、エラー訂正、または機能更新がこのユーザーマニュアルにタイムリーに反映されていない場合があります。より正確な詳細については、実際のソフトウェア自体

を参照してください。誤字、翻訳エラー、または既存のソフトウェアとの不一致は、できるだけ早く更新されます。

1.5 動作環境

書画カメラおよび本ソフトウェアが正常通りのパフォーマンスを行うために、下記のハードウェアシステムが必要となります。

プロセッサ	Intel® Core™ i5 以上
メモリ	最小 8GB / 推奨 16GB
グラフィックスカード	Intel® Iris Plus Graphics シリーズ以上
ストレージ	プログラムのインストールと操作には 1GB のディスクスペースが必要です。ディスクスペースが大きければ、より多くのドキュメントや画像、動画の保存が可能です。推奨されるストレージ容量は 20GB です。
OS	Windows 10 / Windows 11
インターフェイス	USB2.0 ポート以上

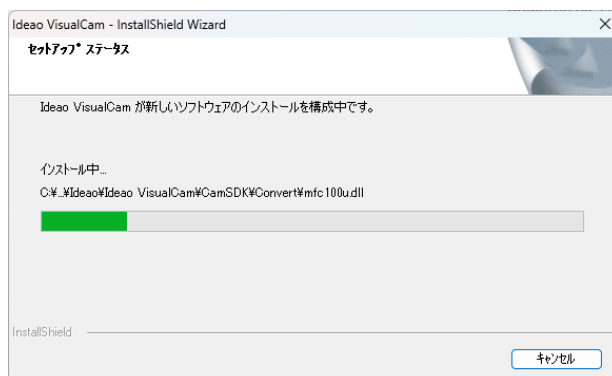
NOTE: システム要件および互換性は、Windows OS の更新などにより変更する可能性があります。

1.6 ソフトウェアのインストール

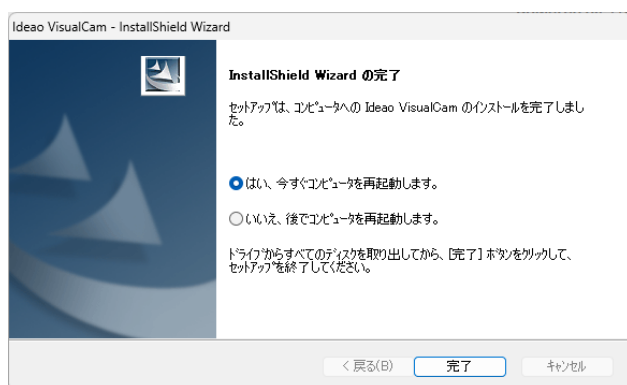
1. ダウンロードした Ideao VisualCam.exe file をダブルクリックします。



2. インストラクションに従いインストールを続行します。

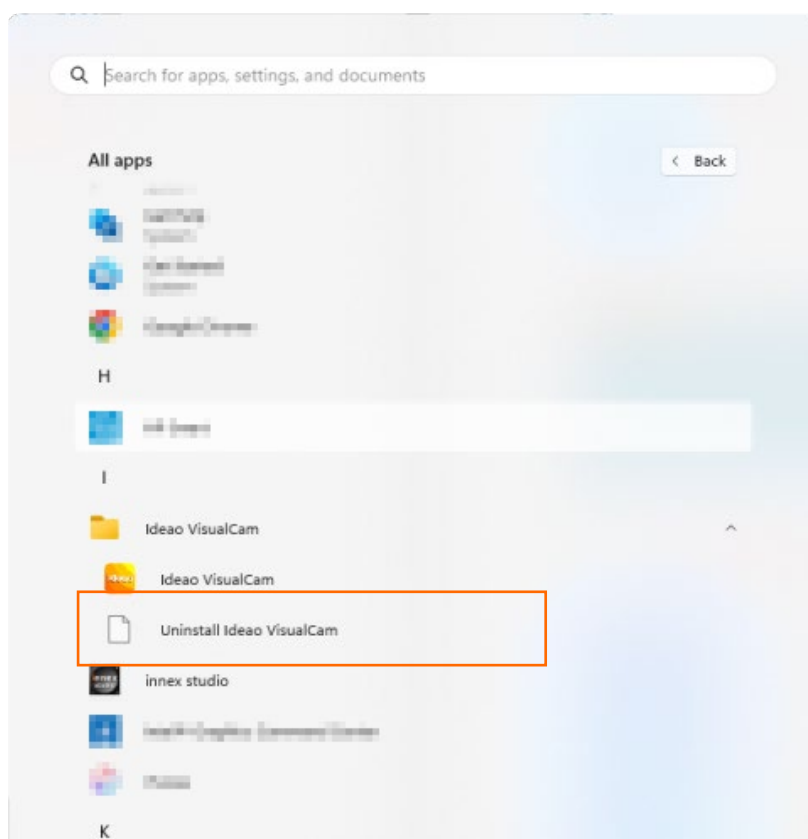


3. インストール完了後、「完了」ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。



1.7 Ideao VisualCam のアンインストール

Ideao VisualCam を PC から削除するには、Windows スタートメニューをクリックし、次に「すべてのアプリ」 > 「Ideao VisualCam フォルダ」 > 「Uninstall Ideao VisualCam」をクリックしてください。

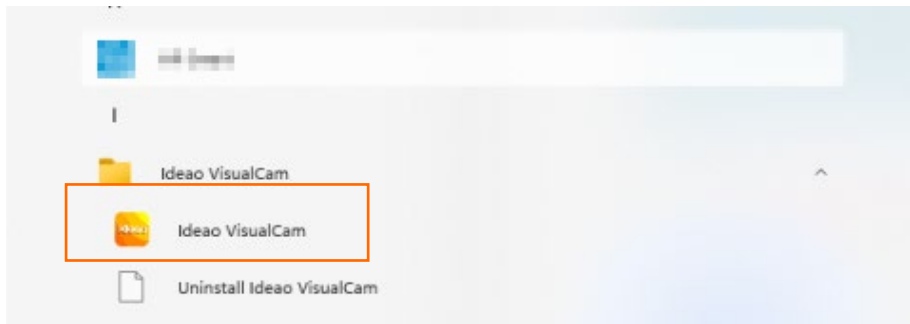


2 使用を開始する

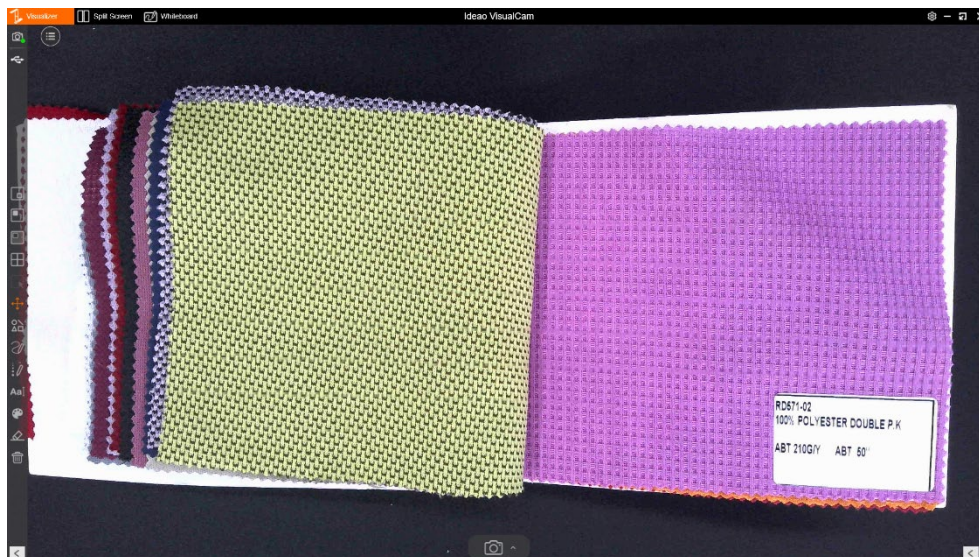
プログラムを開始するには、デスクトップの Ideao VisualCam アイコンをダブルクリックするか、Windows のプログラムリストから Ideao VisualCam を選択してください。



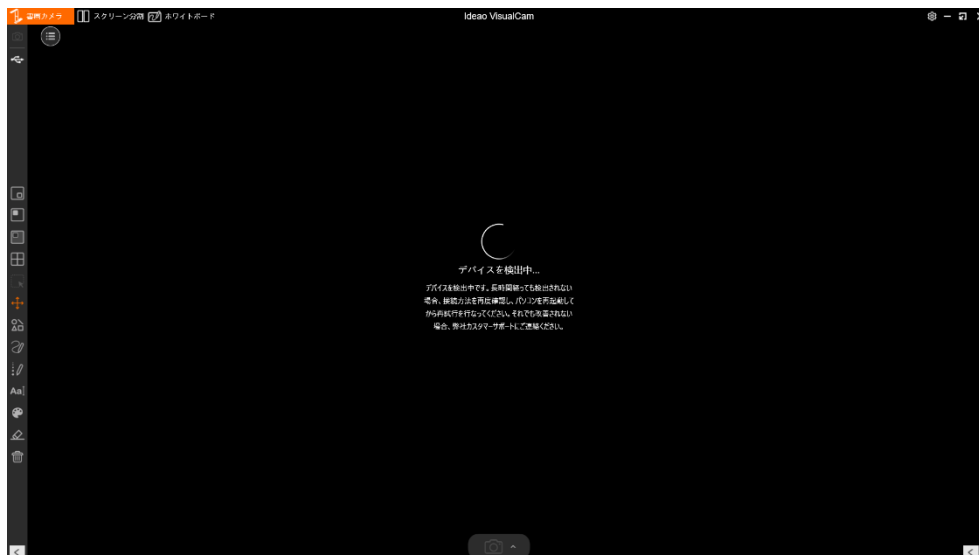
Windows スタートメニューをクリックし、[すべてのアプリ] > [Ideao VisualCam フォルダ] > [Ideao VisualCam] の順に選択してください。



書画カメラがパソコンに接続されると、自動的にカメラからのライブ映像モードに入ります。

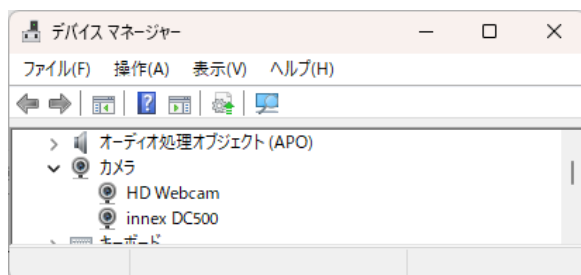


NOTE: カメラからのライブ動画が表示されず、画面中央に「デバイスを検出中…」というメッセージが表示されている場合は、次の項目を順に確認してください。



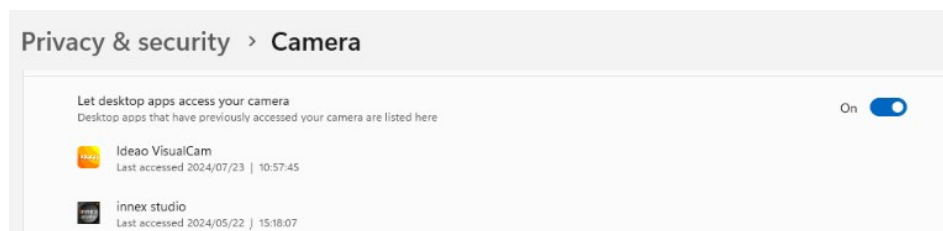
- USB の接続状態を確認

「デバイスマネージャー」の「カメラ」セクションで Windows がカメラを認識していることを確認してください。カメラが検出されない場合は、別の USB ポートに接続してみてください。



- Windows 11 でご使用の場合

「プライバシーとセキュリティ」 > 「カメラ」に移動し、「カメラへのアクセス」と「デスクトップアプリがカメラにアクセスできるようにする」が両方とも有効になっていることを確認してください。また、Ideo VisualCam が許可されたアプリのリストに含まれているかも確認してください。

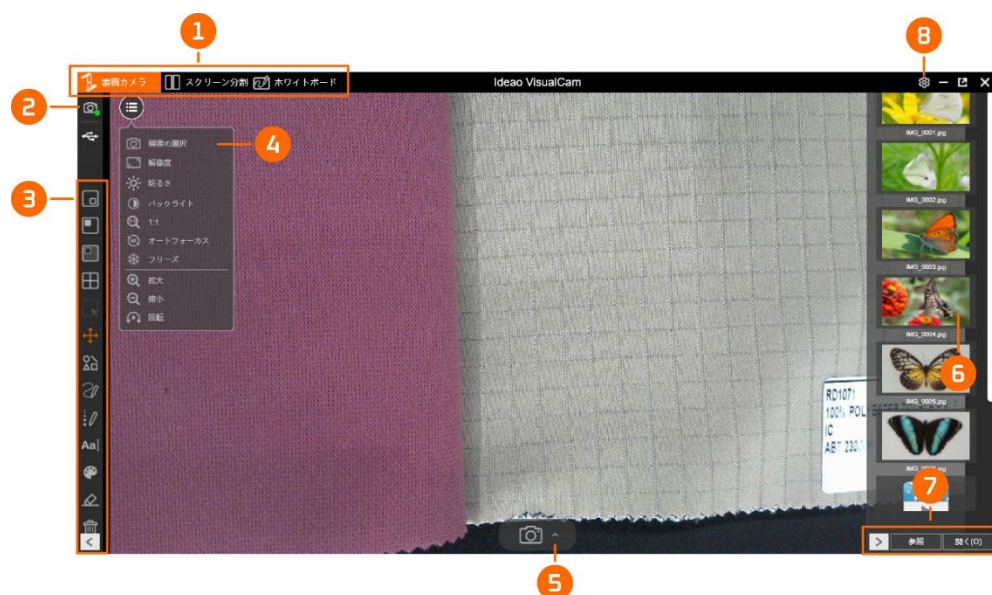


- Ideo VisualCam をアンチウイルスソフトウェアのホワイトリストに追加

アンチウイルスソフトウェアをインストールしている場合は、Ideo VisualCam がホワイトリストに追加されていることを確認してください。

3 ユーザーインターフェイスに関して

Idea VisualCam のユーザーインターフェイスは下記のとおりです。





番号	名称 / 機能	番号	名称 / 機能
1	モード切り替えタブ	5	キャプチャモード切り替え
2	接続方法の選択	6	サムネイルリスト
3	ツールバー	7	ファイル保存パス
4	画像調整メニュー	8	設定

3.1 モード切り替えタブ

Idea VisualCam は 3 つのメインモードを画面上部のモード切り替えタブから切り替えて使用することが可能です。(表示されていない場合、マウスのカーソルを上部に移動すると再表示されます。)



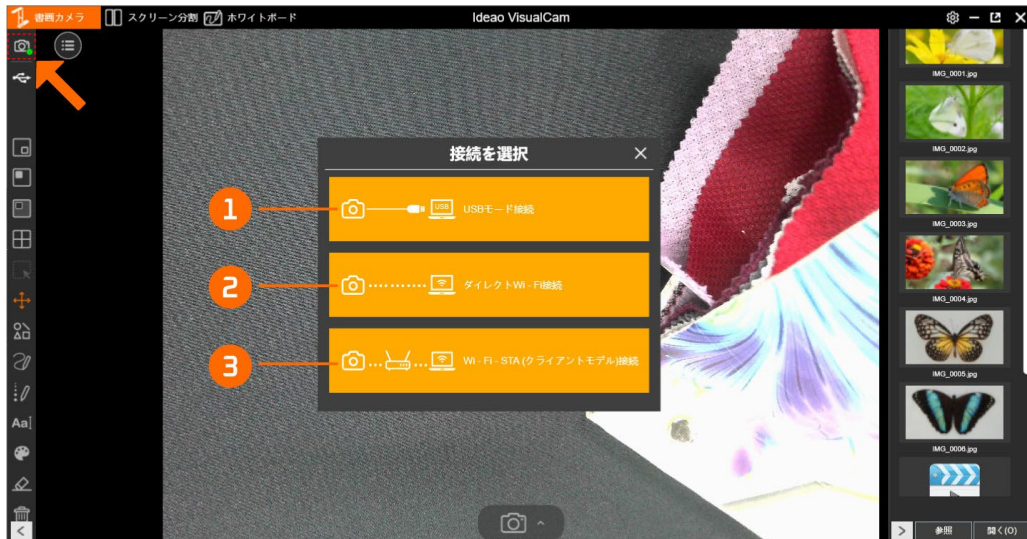
モード	詳細
	書画カメラからキャプチャされたライブ画面を表示します。
	2 台の書画カメラをコンピュータに接続し、それぞれの映像を並べて表示します。



デジタルホワイトボードに描画や注釈を追加します。

3.2 接続方法の選択

左上隅の  アイコンをクリックして、デバイス接続方法を選択します。
(AP モードやクライアントモードは DC400 / DC500 では利用できません。)




モード	詳細
1	USB モード接続 (初期設定) このモードでは、USB の有線接続を使用して書画カメラを接続します。
2	Wi-Fi p2p (AP モード) 接続 このモードでは、インターネット接続なしでワイヤレスに書画カメラを直接パソコン接続できます。 <i>Note: この接続は Wi-Fi モデルのみに利用可能です。</i>
3	Wi-Fi STA (クライアントモード) 接続 ルーター経由で書画カメラとパソコンを接続します。 <i>Note: この接続は Wi-Fi モデルのみに利用可能です。</i>


3.3 ツールバー (画面左側)

左側のツールバーには、多くの便利なコントロールツールが用意されています。
詳しくは 4.1 の [ツールバーに関して](#) をご参照ください。

3.4 画像調整メニュー

メニューアイコン  をクリックして画像調整メニューを開き、プレビューウィンドウ内のライブ映像を調整するための以下のツールが使用できます。詳しくは 4.2 の [画像調整メニューに関して](#) をご参照ください。


3.5 キャプチャモード切り替え

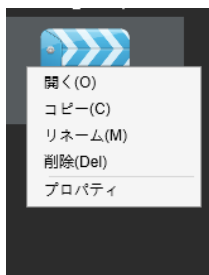
下部ツールバーの上矢印アイコン  をクリックしてキャプチャモードを切り替えます。



モード	詳細
1	書類をトリミングしてスキャンするのに使用します。
2	スナップショットの撮影に使用します。(初期設定)
3	コマ撮りでキャプチャした画像を作成し、ストップモーションビデオを作成します。
4	映像を録画しビデオを作成します。

3.6 サムネイルリスト

画面右側のリスト上のサムネイルを右クリックすると、次のオプションが表示されます。サムネイルが表示されていない場合、画面右下の  アイコンをクリックしてください。



オプション	詳細
開く	ファイルを開きます。
コピー	ファイルを複製します。
リネーム	ファイルの名前を変更します。
削除	ファイルを削除します。
プロパティ	ファイルの情報を表示します。

3.7 ファイル保存パス


画面右下には、ファイルを保存するディレクトリを設定するオプションがあります。:



オプション	詳細
参照	エクスプローラを参照しファイル保存パスを設定します。
開く	ファイル保存パスを開きます。

3.8 設定

各種設定:

右上隅の歯車アイコン  をクリックして、設定ページにアクセスします。



一般設定:

The screenshot shows the 'General Settings' page with the following elements:

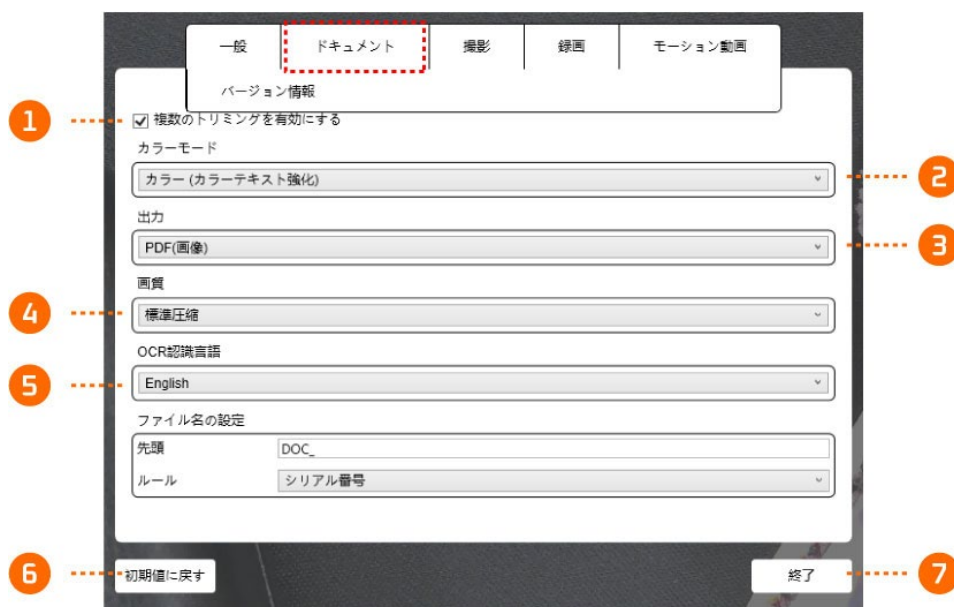
- 1:** Interface Language dropdown menu set to 'Japanese(日本語)'.
- 2:** File save location text field containing 'C:\Users\User\Documents\Ideao VisualCam\UserFiles' and a '参照' button.
- 3:** 'Enable PTZ View' checkbox, which is checked.
- 4:** Connection status table:

No	デバイス名	接続タイプ	MACアドレス	ステータス
0	innex DC500	USB		
1	HD Webcam	USB		

- 5:** '初期値に戻す' button.
- 6:** '終了' button.

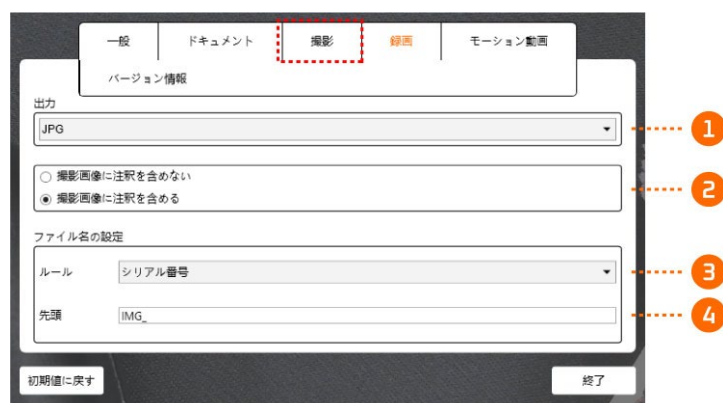
番号	詳細
1	言語を選択します。
2	ファイルを保存するフォルダを選択します。
3	PTZ ビューの表示/非表示を選択します。 <i>NOTE: PTZ ナビゲーションは映像がズームインされているときのみ表示されま す。</i>
4	機器の接続状態を確認することが可能です。
5	初期値に設定を戻します。
6	設定画面を終了します。

ドキュメント設定:



番号	詳細
1	複数のトリミングオプションを有効 / 無効にします。
2	ドキュメントスキャンのカラーモードを選択します。: カラー / カラー (テキスト強化) / グレースケール / 白黒 / 白黒 (ドキュメント)。
3	スキャンするドキュメントの出力形式を選択します。: JPEG / PDF (画像) / PDF (検索可能)。
4	出力するドキュメントの品質 (圧縮率) を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 標準圧縮 ● 低圧縮 (高画質・大きいファイルサイズ) ● 高圧縮 (低画質・小さいファイルサイズ)
5	スキャンしたドキュメントの光学文字認識 (OCR) の言語を選択します。 NOTE: OCR機能は、出力形式がPDF (検索可能) またはPDF (テキスト) に設定されている場合にのみ利用可能です。
6	初期値に設定を戻します。
7	設定画面を終了します。

撮影設定:



番号	詳細
1	撮影する画像の出力形式を選択します。: JPEG / BMP / PNG
2	撮影画像に注釈を含めるか含めないかを選択します。
3	撮影画像のファイル名をシリアル番号 (連番) にするか日付にするかを選択します。
4	ファイル名の先頭の文字を設定します。

録画設定:



番号	詳細
1	録画する動画の出力形式を選択します。(AVI, MP4, FLV)
2	出力する動画の品質 (圧縮率) を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 標準圧縮 低圧縮 (高画質・大きいファイルサイズ) 高圧縮 (低画質・小さいファイルサイズ)
3	マイクからの音声入力を有効 / 無効にします。
4	マイクを選択します。
5	撮影画像のファイル名をシリアル番号 (連番) にするか日付にするかを選択します。
6	ファイル名の先頭の文字を設定します。

モーション動画設定:



番号	詳細
1	録画する動画の出力形式を選択します。(AVI, MP4, FLV)
2	出力する動画の品質(圧縮率)を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 標準圧縮 低圧縮(高画質・大きいファイルサイズ) 高圧縮(低画質・小さいファイルサイズ)
3	撮影画像のファイル名をシリアル番号(連番)にするか日付にするかを選択します。
4	ファイル名の先頭の文字を設定します。

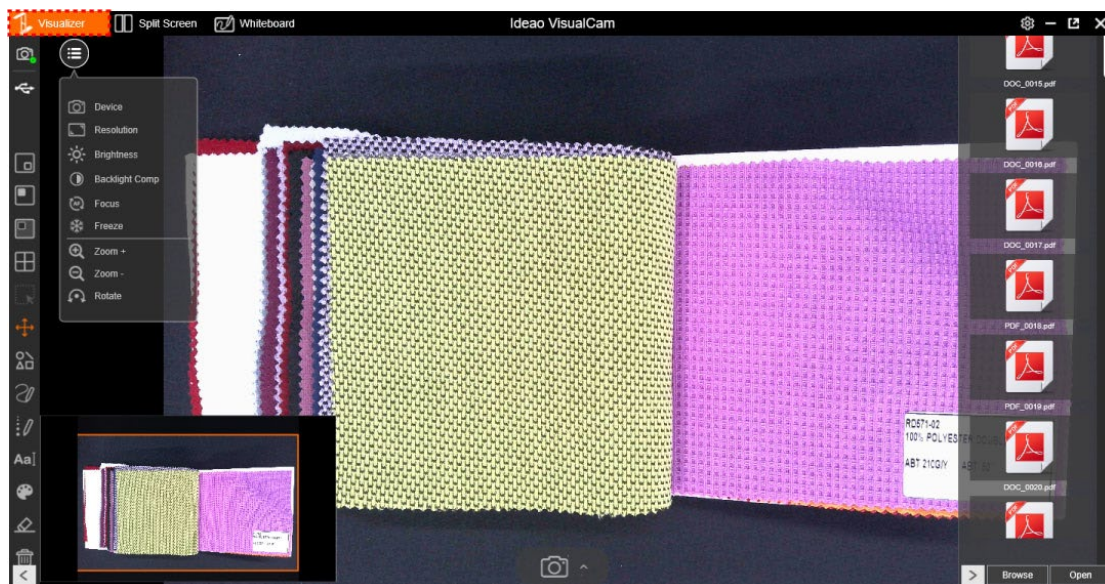
バージョン情報:




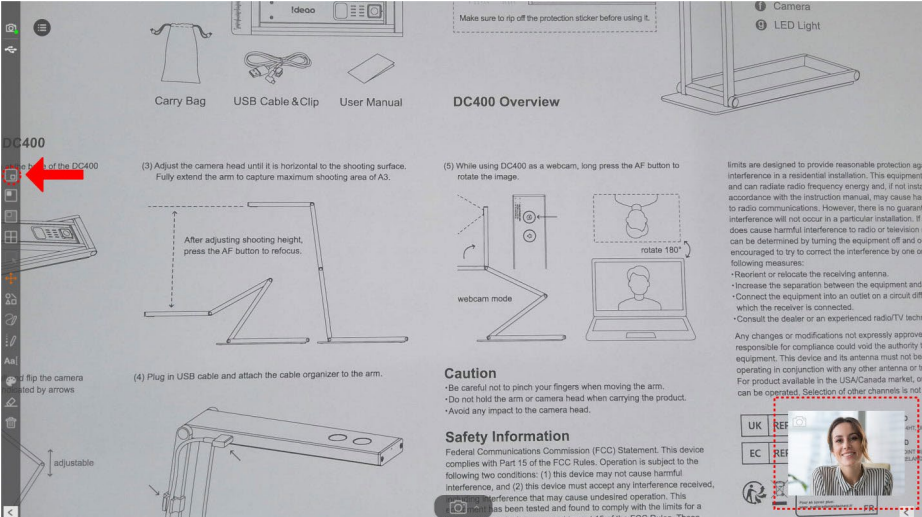
1	ソフトウェアのバージョンを表示します。
2	接続されているカメラのモデル名を表示します。
3	接続されているカメラのハードウェア ID を表示します。
4	接続されているカメラのファームウェアバージョンを表示します。


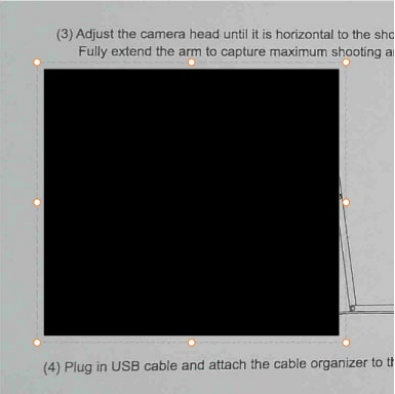
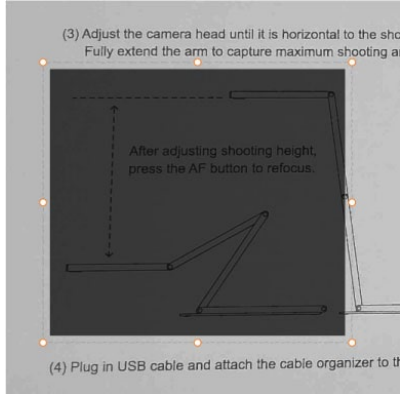



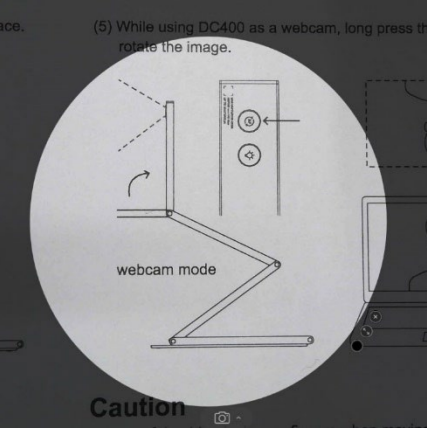
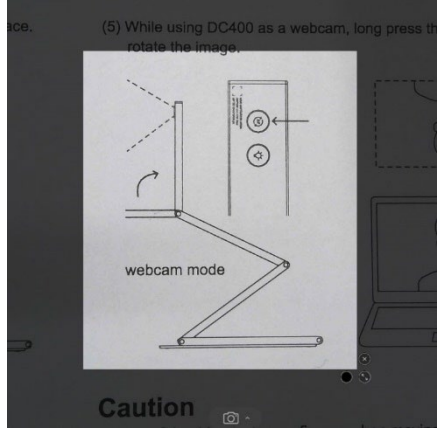






4 書画カメラモード使用方法




書画カメラモードでは、書画カメラからの映像を表示することができ、画面左側にあるツールバーには、プレゼンテーションを向上させるための多くの便利な機能を備えています。




4.1 ツールバーに関して

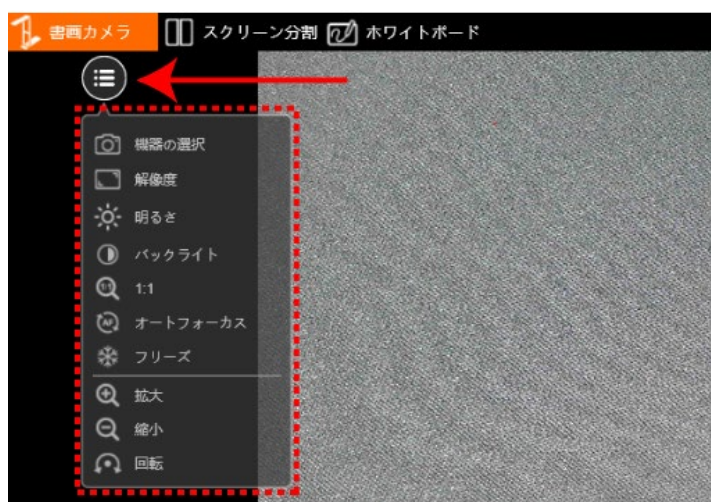
アイコン	詳細
	<p>PinP アイコンをクリックすると、ピクチャー・イン・ピクチャーモードを有効にできます。サブスクリーンウィンドウの位置やサイズを変更することができます。</p>  <p>NOTE: このモードではノートパソコンやデスクトップパソコンに内蔵のカメラのみ第二のカメラとして使用することができます。</p>

	<p>マスク アイコンをクリックすると、黒（塗りつぶし）または半透明スタイルのマスクモードを表示することができます。位置の調整やハンドルをドラッグしてのサイズ調整が可能です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="411 383 807 775">  </div> <div data-bbox="815 383 1217 775">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="448 797 743 882">  不透明スタイル </div> <div data-bbox="767 797 1062 882">  半透明スタイル </div> </div>
	<p>スポットライト クリックすると四角形または円形のスタイルでスポットライトを表示でき、外観を不透明または半透明に変更可能です。また、位置とサイズを自由に調整可能です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="411 1059 839 1485">  </div> <div data-bbox="847 1059 1286 1485">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="435 1491 699 1574">  円形スタイル </div> <div data-bbox="935 1491 1225 1574">  四角形スタイル </div> </div>
	<p>グリッド 画面上にグリッドを追加することが可能です。</p>
	<p>選択 編集のため、注釈やテキスト、シェイプを選択することができます。</p>
	<p>移動 書画カメラからの映像がズームインされて、一部のエリアが画面に表示されない場合は、ビューを移動させて隠れている部分を見ることができます。</p>
	<p>シェイプツール キャンバスにシェイプを追加します。</p>



	
	四角形 (枠のみ) 四角形の線を追加します。
	四角形 (塗りつぶし) 塗りつぶしの四角形を追加します。
	円形 (枠のみ) 円形の線を追加します。
	円形 (塗りつぶし) 塗りつぶしの円を追加します。
	三角形 (枠のみ) 三角形の線を追加します。
	三角形 (塗りつぶし) 塗りつぶしの三角形を追加します。
	直線 直線を追加します。
	点線 点線を追加します。
	矢印 一本矢印を追加します。
	双方向矢印 二本矢印を追加します。
	スムーズペン スムーズペンを使用して描画や注釈を行います。
	蛍光ペン 蛍光ペンを使用して描画や注釈を行います。
	消えるインク 消えるインクを使用して描画や注釈を行います。 <i>NOTE: 消えるまでの時間を調整可能です。(3 / 5 / 10 / 20 秒)</i>
	線の太さ 描画やシェイプの線の太さを調整します。
	線の色 描画やシェイプ、テキストの色を選択します。
AaI	テキストツール テキストを挿入します。
	消しゴム 描画、シェイプ、テキストを消すのに使用します。
	すべてクリア 画面上の全ての描画、シェイプ、テキストをクリアします。
>	表示 / 非表示 ツールバーを表示 / 非表示します。

4.2 画像調整メニューに関して


メニューアイコン  をクリックすると画像調整メニューが現れ、表示されている書画カメラからの映像を調整することが可能です。








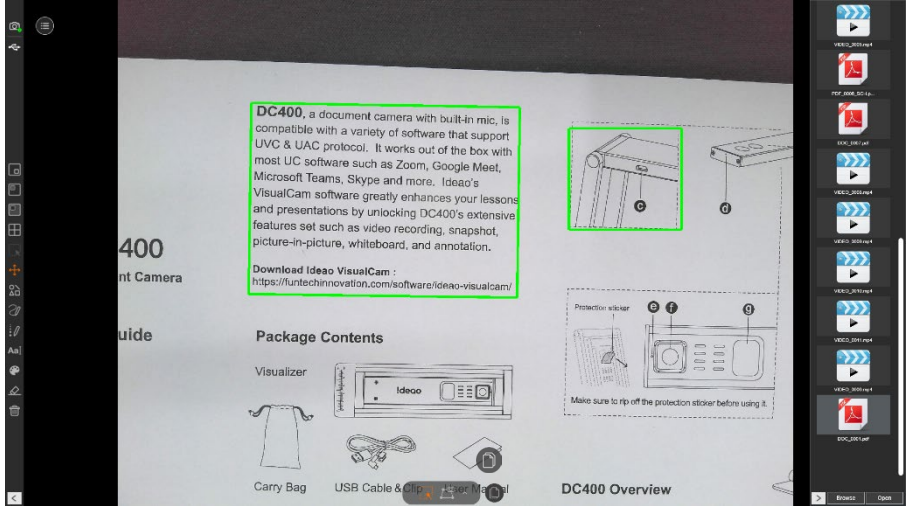

アイコン	詳細
	機器の選択 ライブ映像を表示するための機器を選択します。 
	解像度 カメラの解像度を設定します。
	明るさ 明るさを調整します。
	バックライトの調整 <i>NOTE: この機能は特定モデルのみ機能します。</i>
	画面に合わせる / 1:1 画像表示の 2 つから選択して表示可能です。
	オートフォーカス アイコンをクリックするとフォーカスを一度調整します。
	フリーズ  ライブ映像をフリーズ  フリーズの解除
	ライブ映像を拡大します。

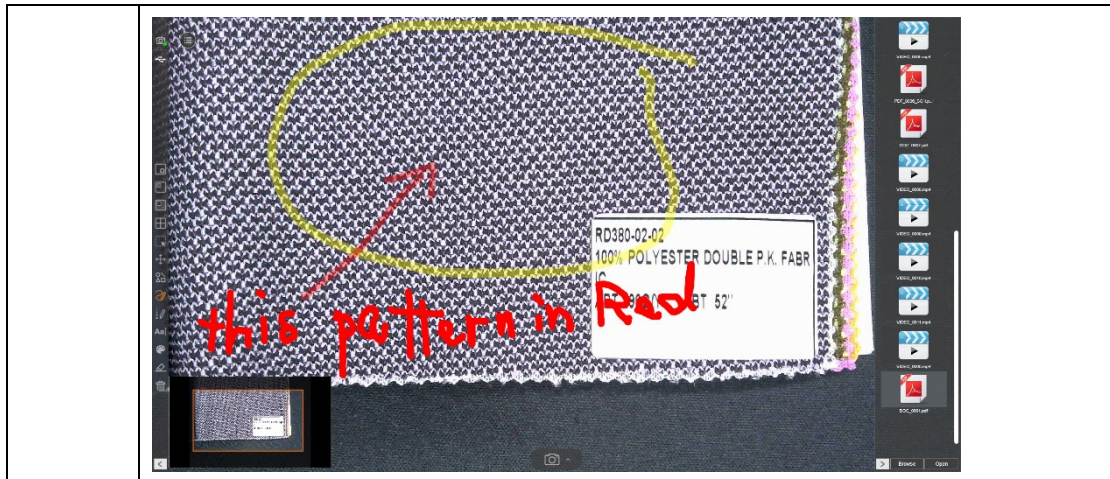
	ライブ映像を縮小します。
	画像を回転：0° /90° /180° /270° / 反転 / ミラー

4.3 キャプチャモード




画面下の上向き矢印アイコン  をクリックして、キャプチャモード切り替えのツールバーを表示させます。



モード	詳細
1	<p>ドキュメントモード  では単ページまたは複数ページのスキャンに対応しています。オートクロープモードは  自動的にドキュメントをクロープし、手動クロープモード  では、ドキュメントを任意の場所やサイズにクロープしてスキャン可能です。  アイコンをクリックすると、複数ページの連続スキャンのモードとなり、アイコンが  へと変化します。このドキュメントモードは OCR 機能に対応しており、スキャンしたドキュメントからテキストデータを抽出することも可能です。</p> 
2	<p>撮影モード  を選択すると、注釈の有無を選択してスナップショットを撮影することができ、撮影された画像は JPG、BMP または PNG として保存可能です。</p>




3

ストップストップモーションモード  では、半透明のゴースト画像オーバーレイ付きのライブプレビューが提供され、前のショットと次のショットの違いを確認し、フレームをキャプチャする前に正確な調整を行うことができます。  アイコンを押してフレームを撮影し、  アイコンを押して動画にエクスポートし、ストップモーション用に以前撮影したすべての画像を削除します。



4

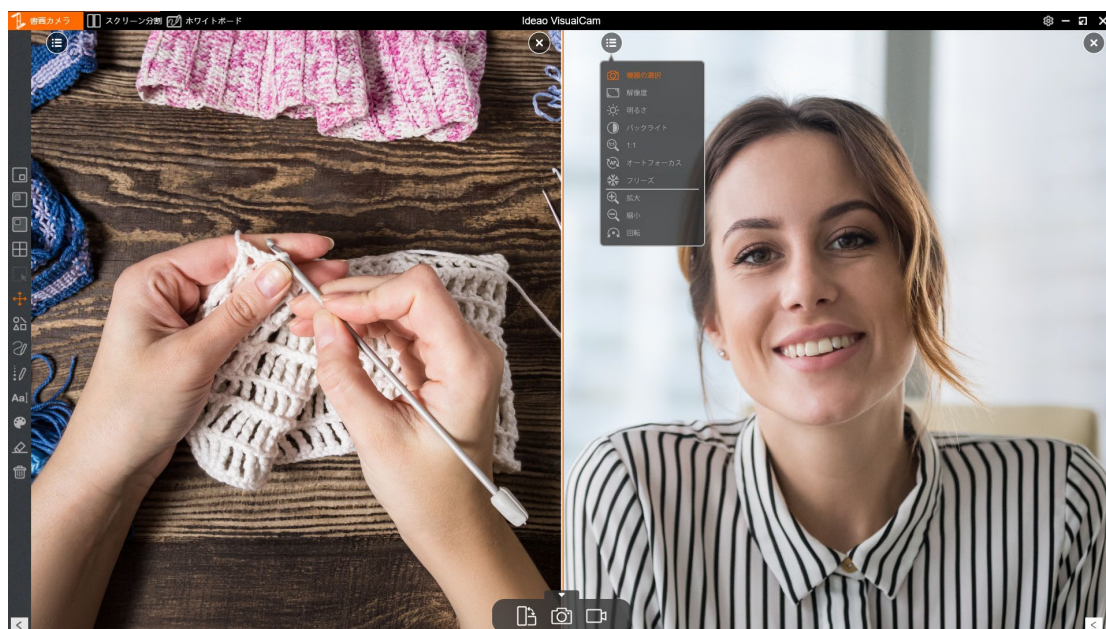
録画モードでは  アイコンを押し、画面録画を開始します。録画データは録画設定でMP4、AVI、FLV形式に設定可能です。



 録画開始  録画終了

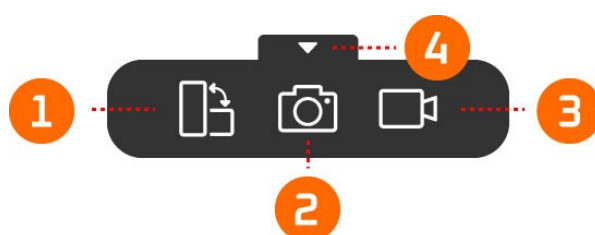
5 スクリーン分割モードに関して

スクリーン分割機能を使用すると、2 台の書画カメラをコンピュータに接続し、その映像を並べて表示することが可能です。2 つのライブ画面を同時に表示するだけでなく、静止画像とライブ映像を並べて比較することも可能です。



5.1 スクリーン分割モードインターフェイス

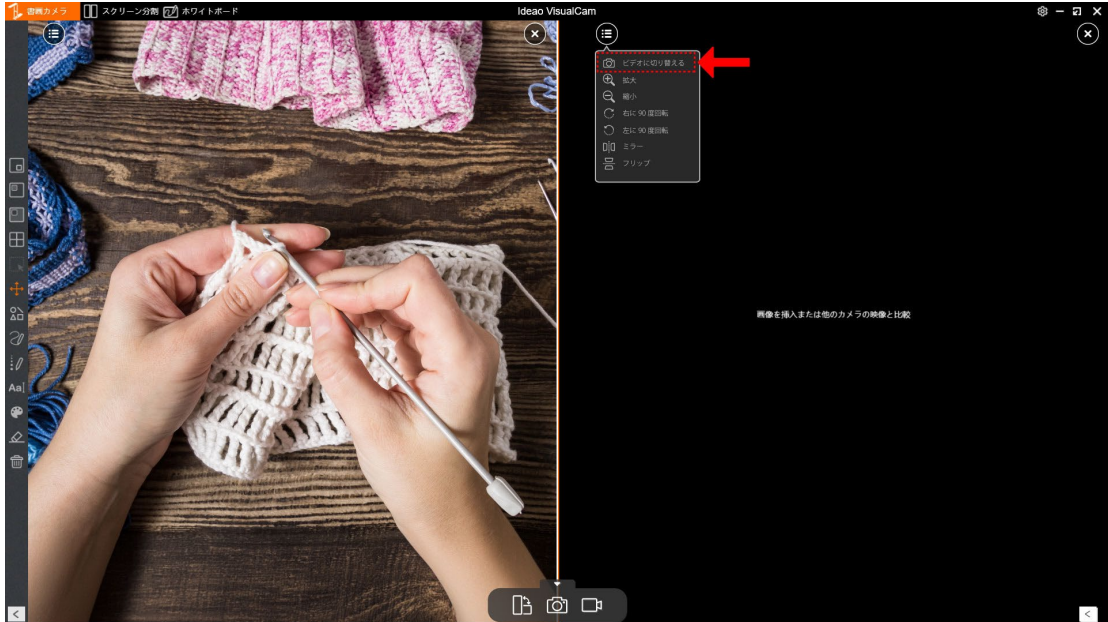
スクリーン分割モード時の画面下面のツールバーには、画面レイアウト変更、スナップショット撮影および映像の録画の 3 つの機能があります。



番号	アイコン	詳細
1		レイアウト変更 押すたびにレイアウトが変更されます。
2		撮影 分割画面でのスナップショットを撮影します。
3		録画 分割画面での映像を録画します。
4		表示 / 非表示 ツールバーを表示 / 非表示します。

5.2 2台のカメラからのライブ映像を表示する

カメラからのライブ映像を左右に分割表示するには、右側のウィンドウにあるメニューアイコン(☰)をクリックし、「ビデオに切り替える」(📷)を選択します。次に、「機器の選択」をクリックしてカメラのリストを表示し、表示したいカメラを選択します。




左側と右側のウィンドウで同じカメラソースを選択すると、両方の側に同じ映像が表示されます。ただし、一方の側の映像をフリーズさせて、もう一方の側はライブのままにすることができます。

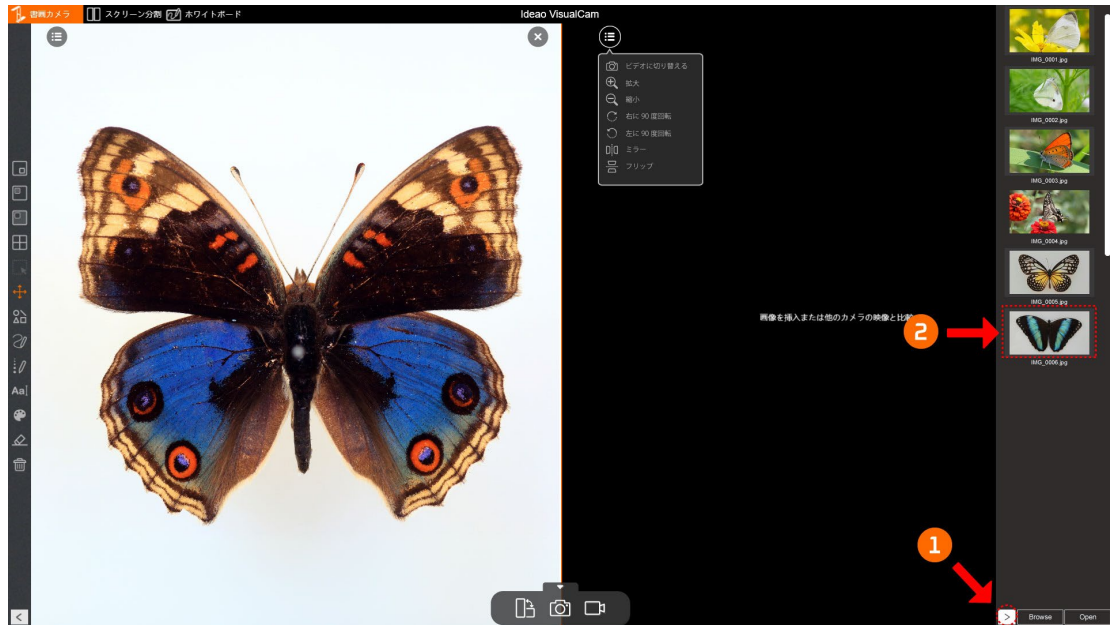


左右に異なる2台のカメラを選択することもできます。例えば、一方の側に書画カメラの映像を表示し、もう一方の側にウェブカメラで自分の顔を表示することも可能です。

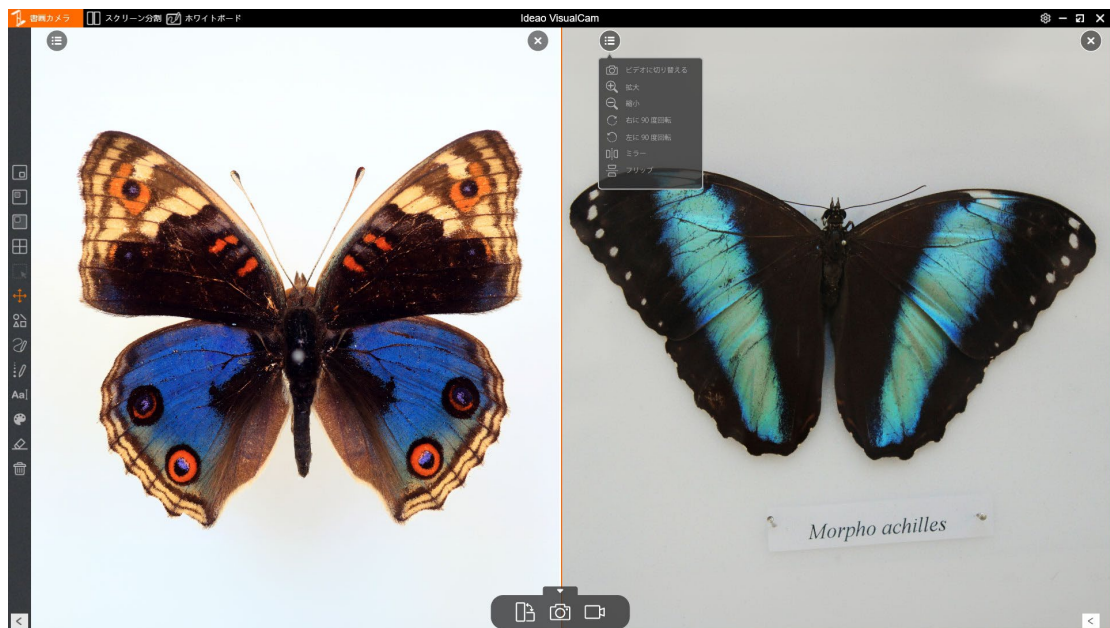
5.3 ライブ映像を画像と比較する

スクリーン分割モードでは複数の画像とライブ映像を比較することも可能です。

1. 右下のアイコン  をクリックして、サムネイルリストを表示します。
2. リストから画像をドラッグして、ウィンドウにドロップします。



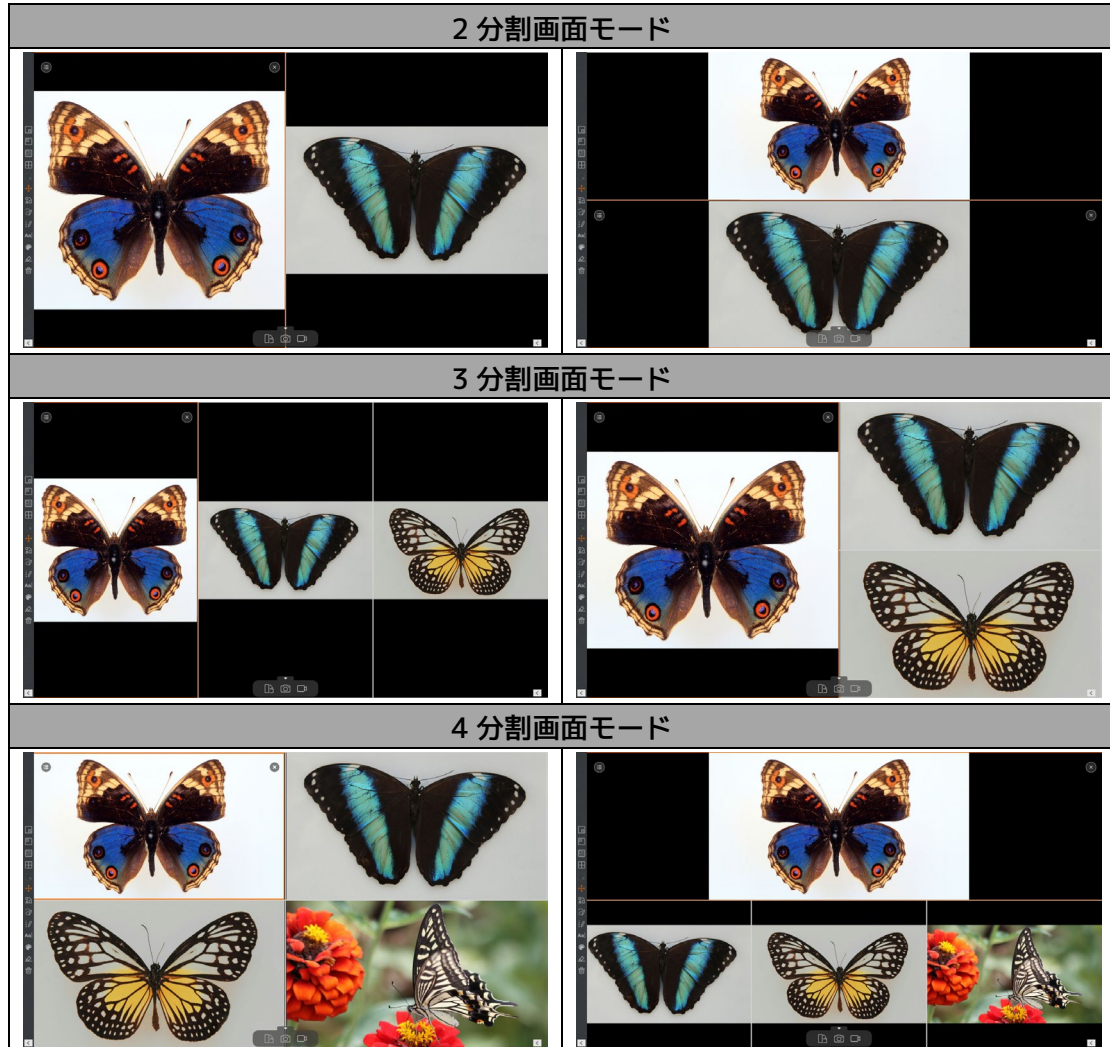
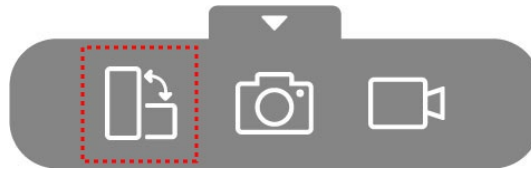
3. 画像の拡大・縮小・回転を行うことが可能です。




NOTE: 最大4つの画面に分割して比較が可能です。(メインカメラからのライブ映像+3)

5.4 レイアウトの変更

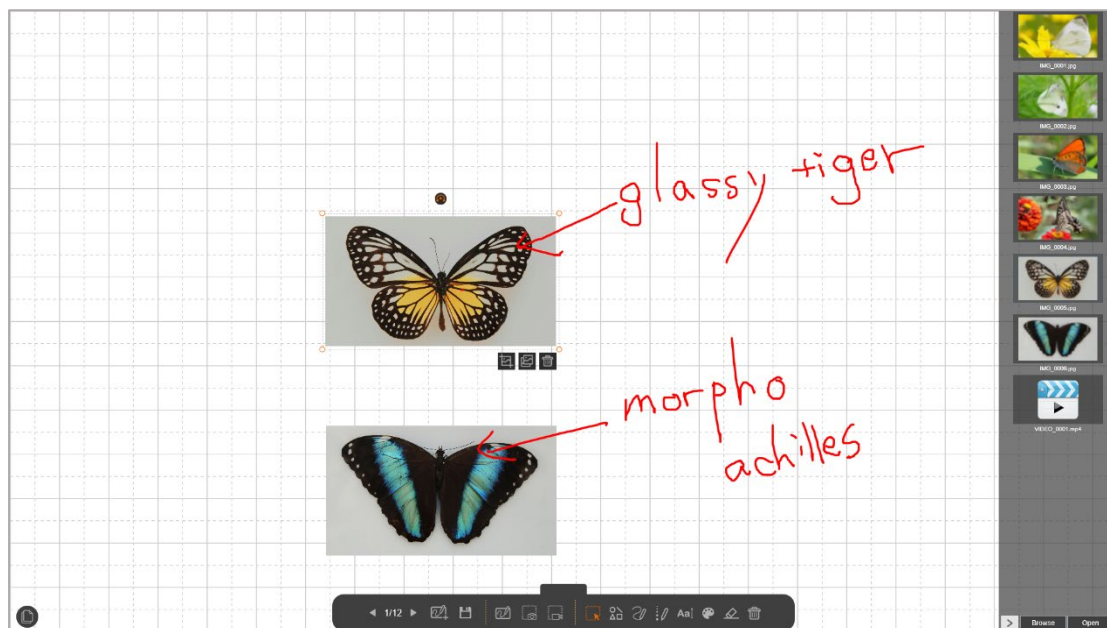
スクリーン分割モードでは、レイアウト変更ボタンをクリックすることで表示レイアウトを変更することができます。



NOTE: 分割されたウィンドウの1つを削除するには、削除したいウィンドウの右上隅にある  アイコンをクリックします。

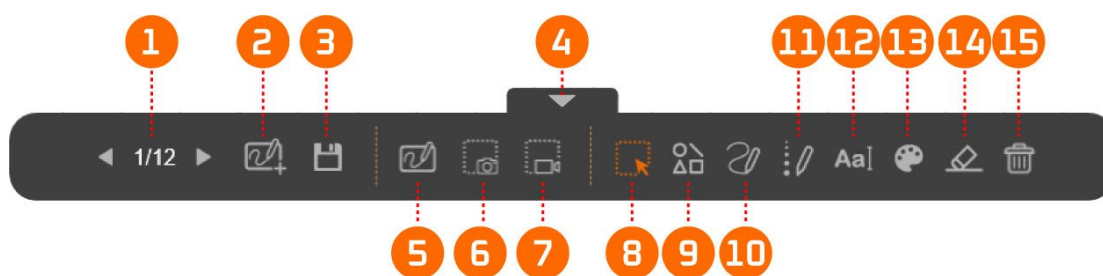
6 ホワイトボードモードに関して

ホワイトボードモードでは、デジタルホワイトボード上で描画や注釈を追加することができます。このモードでは、右側のリストから画像をドラッグ&ドロップしてホワイトボードに追加して注釈を加えるなど、様々なツールを用いてコミュニケーションや生産効率を高めることが可能です。



6.1 ホワイトボードモードインターフェイス

ホワイトボードモードでは、様々な描画ツールと複数ページのキャンバスが備わっています。



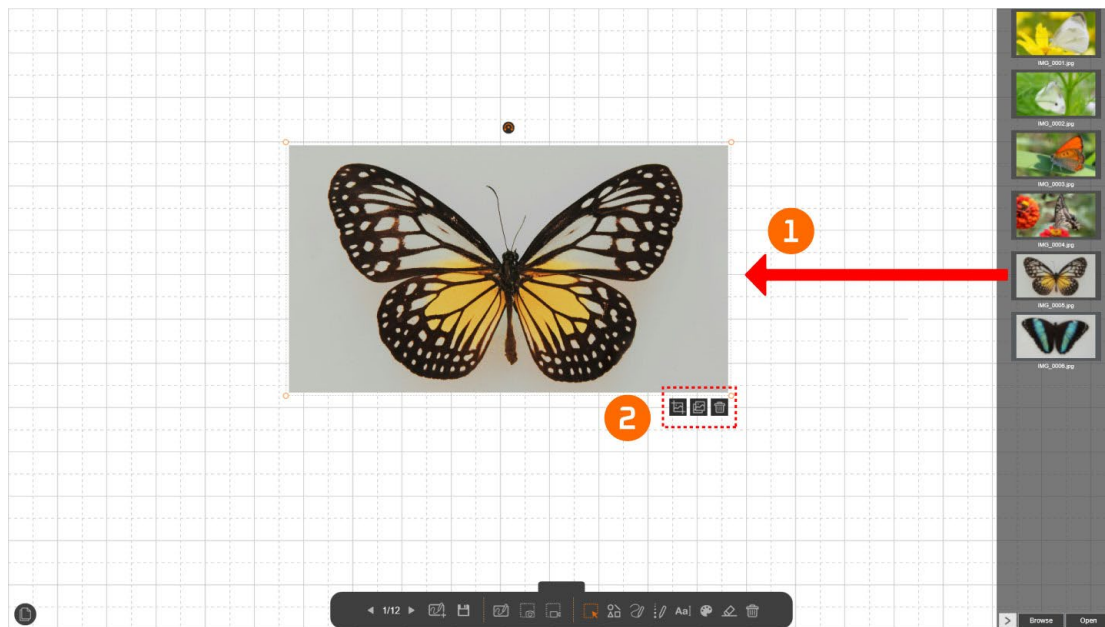
番号	アイコン	詳細
1	◀ 1/12 ▶	前のページ / 次のページ クリックして前のページまたは次のページに移動
2	📄+	ページ追加 背景を選択して新しいページを追加します。
3	💾	保存 現在のホワイトボードのセッションを PDF ファイルとして保存します。


4		表示 / 非表示 ツールバーを表示 / 非表示します。
5		モード切り替え 以下の3つのモードから切り替えて使用可能です。 <ul style="list-style-type: none"> ●  ホワイトボードモード: 初期設定のモードで、デジタルホワイトボードを使用することができます。 ●  注釈モード: ホワイトボードのキャンバスから Windows のデスクトップに替わり、様々なアプリケーション上に注釈を追加することが可能です。 ●  マウスモード: ペンツールがマウスに替わり、Ideao VisualCam 以外のアプリケーションを操作することが可能です。
6		画面撮影 全画面かエリアを選択してスナップショットを撮影します。 
7		録画 セッションを録画します。
8		選択 注釈やシェイプなどを編集のために選択するのに使用します。
9		シェイプツール シェイプを選択し、キャンバスに追加します。 
10		ペンツール 3つのペンのタイプから選択し、注釈や描画に使用します。 
11		線の太さ ペンやシェイプの線の太さを調整します。
12		テキストツール テキストを追加します。
13		線の色 注釈やシェイプ、テキストの色を選択します。
14		消しゴム 注釈やシェイプ、テキスト、画像の削除に使用します。
15		すべてクリア 現在のページ上の全ての注釈、テキスト、シェイプ、および画像を削除します。

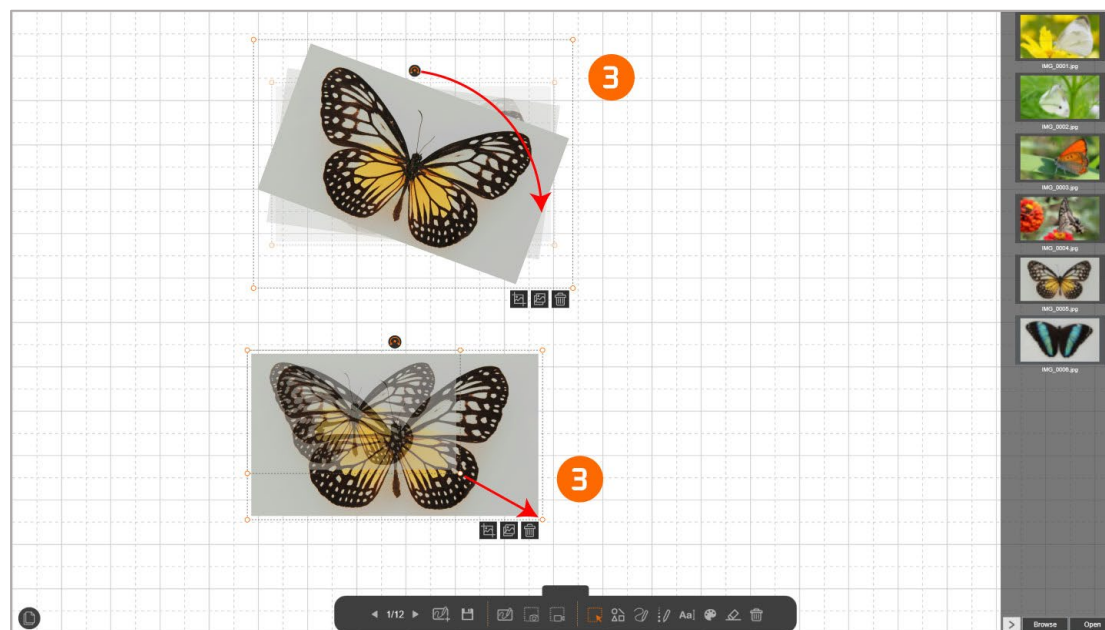
6.2 ホワイトボードに画像を追加する

ホワイトボードモードではキャンバスに画像を追加することができます。


1. リストから追加したい画像をキャンバスにドラッグします。
2. 追加した画像のクロップ、複製、削除が可能です。

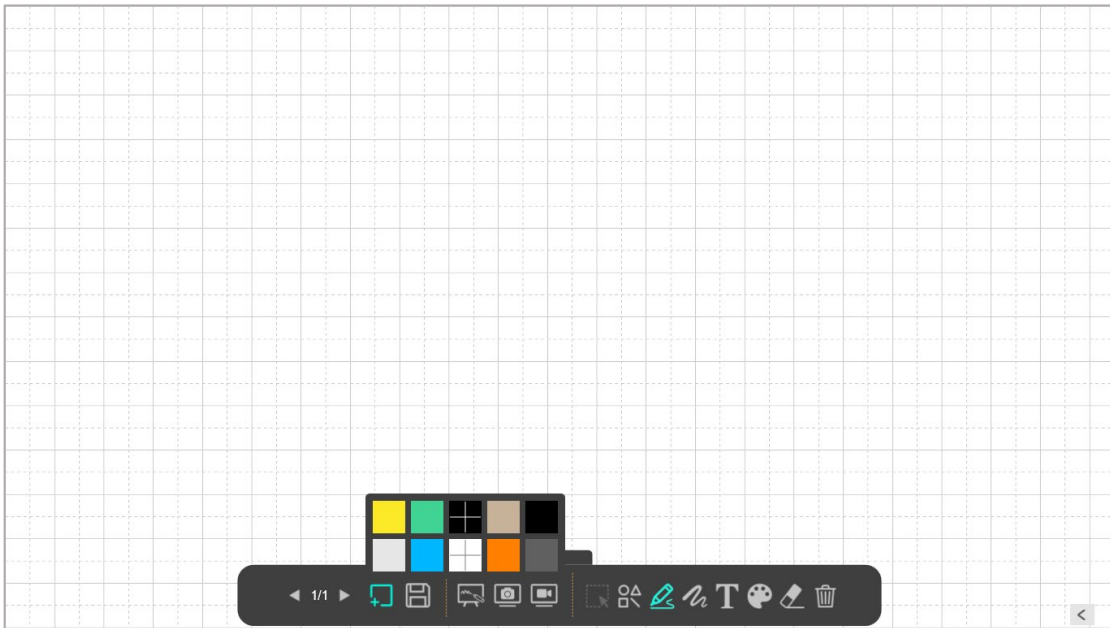



3. 回転ハンドル  をドラッグしての画像の回転や、画像四隅のハンドルをドラッグしての画像の縮小・拡大も可能です。

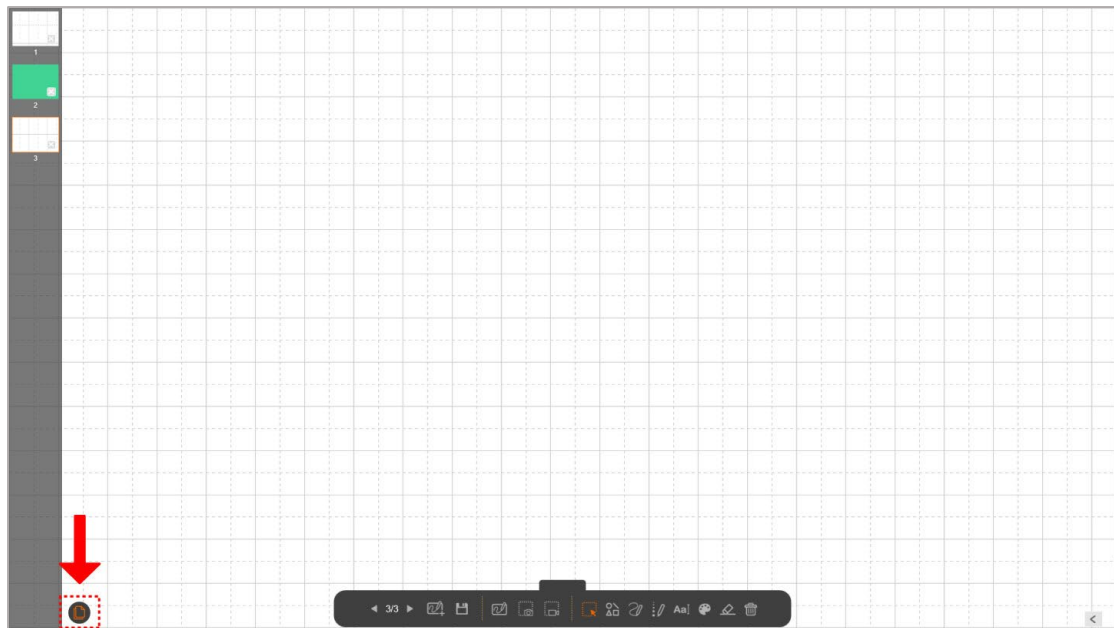


6.3 ホワイトボードにページを追加する

アイコン  をクリックし、背景を選択して新しいページを追加します。



ページナビゲーションアイコン  をクリックし、ナビゲーションを表示し、表示するページを選択可能です。



7 トラブルシューティング

Ideao VisualCam が機器を認識しない場合、下記をご確認ください。

- 本ソフトウェアに対応した機器をお使いかご確認ください。

本製品に対応した書画カメラは Ideao DC400 および Innex DC500 のみとなります。それ以外のカメラをお使いの場合、ソフトウェアが正しく動作いたしません。

- 他の USB ポートに接続してみてください。

パソコンや USB ハブにたくさんの機器が接続している場合、それらの機器を外してカメラを認識するか確認してみてください。

- 書画カメラが他のアプリケーションに使用されていないか確認してください。

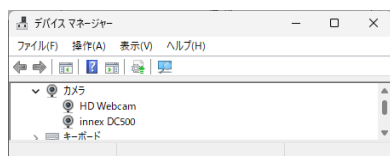
Windows のバックグラウンドで書画カメラが他のアプリに使用されていないかご確認ください。使用されている場合、そのアプリでのカメラの使用を停止してください。

- 仮想マシンをオフにしてください。

Mac 上で Parallels Desktop などの Windows の仮想マシンを使用している場合、オフにしてカメラを接続してください。

- USB の接続状態をデバイスマネージャーで確認してください。

デバイスマネージャーのカメラで Windows が書画カメラを認識しているか確認してください。認識していない場合、他の USB ポートに接続してみてください。



- Windows 10 / 11 のパソコンをお使いの場合

Windows の設定からプライバシーとセキュリティ>カメラで下記をご確認ください。

1. カメラへのアクセスがオンになっているかご確認ください。
2. デスクトップアプリがカメラにアクセスできるようにするがオンになっているかご確認ください。
3. Ideao VisualCam が許可されたアプリのリストに入っているかご確認ください。

